



ふかや緑の王国かわら版
なんじゃもんじゃ

10th

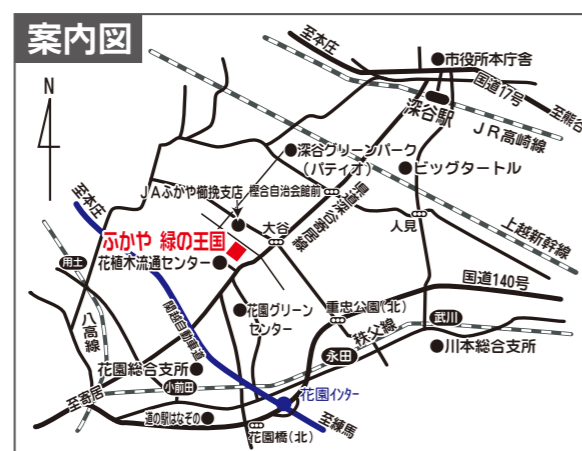
ふかや緑の王国 10周年記念誌

10th ANNIVERSARY
2008-2018

 市民がつくり 市民が守り育てる 市民の森

ふかや緑の王国 10周年記念誌

発行：2018年4月
埼玉県深谷市
ふかや緑の王国ボランティア
〒366-0815 埼玉県深谷市櫛引 24 番地 2
TEL 048-551-5551
FAX 048-551-5552
E-mail garden@city.fukaya.saitama.jp
<http://www.city.fukaya.saitama.jp/greenkingdom/>
編集：深谷市ガーデンシティふかや推進室
ふかや緑の王国ボランティア
本誌の全部または一部の無断複写複製を禁じます



FUKAYAGREENKINGDOM
10th ANNIVERSARY
2008-2018





ふかや緑の王国 10周年記念誌

10th ANNIVERSARY
2008-2018



深谷市長
小島 進

ふかや緑の王国10周年記念誌が、多くの関係者の皆様、ボランティアの皆様の寄稿により出版されますことを心からお慶び申し上げます。

ふかや緑の王国は、平成20年に始まった開拓活動から多くの関係者の皆様やボランティアの皆様のお力添えにより作り上げられた「市民がつくり 市民が守り育てる 市民の森」であり、市内外から大勢の方にお出でいただいております。この施設はボランティアの皆様と市との協働により運営・維持管理されており、日頃より市民に愛される憩いの場の整備を行っているボランティアの皆様の多大なるご尽力に、心から敬意を表する次第でございます。

本市は、今年、これからの新たなまちづくりの指針となる「第2次深谷市総合計画」を定め、将来都市像を「元気と笑顔の生産地 ふかや」としたところでございます。ふかや緑の王国につきましても、市民協働によるまちづくりを盛り上げていただき、沢山の元気と笑顔を生産していただきたいと考えておりますので、皆様の一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

結びに当たり、ふかや緑の王国ボランティアの皆様をはじめ、これまでふかや緑の王国の整備に携わられた多くの関係者の方々のご尽力に、深く敬意を表しますとともに、ふかや緑の王国ボランティアのご活躍を心からお祈り申し上げます。ふかや緑の王国10周年記念誌の出版に寄せたご挨拶とさせていただきます。



目次

はじめに	02
王国ボランティア・関係者のコメント	04
緑の王国10年の歩み	10
2008 (建国説明会～ボランティア会議・開拓作業)	12
2009 (建国祭)	14
2010 (ふかや村)	16
2011 (サステナブルガーデン完成)	17
2012 (ふかや村水車小屋完成)	18
2013 (あかり展)	19
2014 (大雪)	20
2015 (本館解体)	21
2016 (環境大臣賞受賞と記念植樹)	22
2017 (落葉銀行) 2018 (建国10周年と記念植樹)	23
ふかや緑の王国ガーデン紹介	24
ふかや村、王国の設備紹介	26
王国自然クラブ	27
環境学習キッズプログラム、造園講座実習	28
中学生社会体験、教職員社会奉仕活動	29
建国10周年記念作品、俳句吟行会特選作品	30
受賞一覧、ボランティア募集、編集後記	31



緑の王国は市民の手で建国 市民がつくり 市民が守り育てる 市民の森

2008年6月、ふかや緑の王国建国に向けた「開拓ボランティア」の募集説明会が、旧埼玉県農林総合研究センター園芸研究所深谷試験地（現緑の王国）で開催されました。『市民の手で開拓して王国を建国する』という言葉に興味をそそられ、とりあえず行ってみようかと多くの市民が説明会に参加されました。

まず案内されたのが、身の丈もある草だらけの公園？、ここを皆さんの手でもとられた時は、エエッ！！と皆が驚いた。しかし良く周りを見てみると、ラクウショウの大木や梅の木、見たことのない草木が所狭しと植えられていた。もったいない、こんな場所が深谷にあったなんて知らなかった、私たちの手で何とかしよう、きれいにしてここを市民の森にして多くの人に訪れてもらおうと皆の気持ちは一つになりました。

炎天下での作業は大変でしたが、皆さん開拓に向け、笑顔を忘れず和気あいあいの雰囲気の中延々と続けました。この作業が今の王国の原点であります。



開拓ボランティア初代代表 柳瀬 崇



王国ボランティア・関係者のコメント



「ふかや緑の王国」建国10周年おめでとう。王国ボランティア万歳！
王国ボランティア代表 富沢 隆史

荒れ果て手付かずの場所をボランティアの力で整備し、「ふかや緑の王国」として建国し10周年になりました。この間、ボランティアの活動が10年もずっと続いているのです。すごいことです。誇れることです。現在も多くの方が活動参加していただいております。

これからもずっと続くよう皆で楽しみながら笑顔で活動できるようにしたいと思います。



王国の今と将来あるべき姿
藤本 厚二

開国十年の節目に王国ボランティアに在籍していることに誇りを感じます。今まで歩んできた道を振り返るとき、王国の緑と汗水流し一緒に活動してきた仲間の一人一人が思い浮かべられます。

これからの王国のあるべき姿を考えると、今までの反省材料を土台にし構築していきたいと考えます。

生まれたばかりの赤ちゃんが十年たつと、小学校三年から四年になる頃かと思えます。人は誰でも成長し成人になりますが、王国はどこまで行っても十歳ぐらいの児童のままが一番適切な姿かと思えます。人は成人すると合理的になり、社会の雑念に飲み込まれます。

王国は合理的になってはいけません。永遠に自然のままの姿が本来あるべき姿かと思えます。その為、我々ボランティアは、王国が今までのように、また未来永劫に自然のままの姿を保持し続けるために、自然を壊さない活動を継続していくことが重要な使命と考えます。また、一緒に活動する仲間同志のより深いコミュニケーションがあつてこそ、王国が維持されるものと信じます。



王国ボランティアに参加して —10年前の思いの実現—
篠崎 正明

私が緑の王国と関わったのは、今から10年前のことである。F中学の校長として着任し、「きれいな学校」づくりを目指そうとした時、昔からの知り合いのY室長やO職員が王国にいることを知り、4月早々に支援を求めた次第である。「F中学校をきれいな学校にしたいんだ」という私の言葉に、「先生、F中は地元の中学校だし、地域の人と学校をきれいにする取組を進めてくれれば協力します」という力強い言葉をいただいた。

それ以来、何度も王国に足を運び、「学校を花できれいにしよう」を合言葉にたくさんの支援をいただくこととなった。この時、6～7名の地域の方が花ボランティアとして学校への支援をしてくれ、その成果として、「オープンガーデン」を学校で公開することとなった。「地域のために、学校のために」を大切に花の苗を生徒とともに植えてくれ、許す時間の合間に草むしりや花の管理をしてくれたボランティアの方々には頭の下がる思いであった。

このことが忘れられず、「私も退職したら王国のお手伝いをしよう」を胸に留めていたのであった。地域の方々が自宅のオープンガーデンを公開し、私はその庭を見に行くうちに、バラに興味を持ち、そして、私もバラを育てることとなった。

今年、私は、秘めていた思いを実現し、緑の王国ボランティアとして時間の許す中で、「ローズガーデン」の手入れのお手伝いをさせてもらっている。10年前に私の学校へ来てくれた方々のように、微力ながら関わっていきたい。



緑の王国の樹名板をつくる
柳瀬 崇

2008年6月19日緑の王国開園説明会がなされました。身の丈もある草が生い茂りえらいところに来たなと思いました。私は声が大きいということで、緑の王国開拓ボランティア代表に選出されてしまいました。

翌年の2月21日開園ということで、ボランティアの皆さんが連日弁当持ちで必死に無我夢中で開拓作業を行いました。主たる開拓作業終了したところ、正門から本館までの感じは何となく気持ち良く、テニスコートもあり何処かのカレッジに来た感じでした。

この地は県の植物試験場であったために樹木の名だけは少し付いておりました。緑の王国は《市民がつくり、市民が守り育てる、市民の森》なので、各樹木の名前と、特徴がわかり、楽しく園内を散策できるような樹名板を作ることにしました。ところがこの試験場の樹木台帳がないのです。廃園になったので処分されたのでしょうか、色々探して頂きましたが見つかりませんでした。たまたま私は埼玉県花と緑の振興センターでボランティアをしており、振興センター所長にお願いし、深谷の植物試験場の樹木植栽図の複製を見つけていただき、それをお借りし使用しました。

樹木植栽図を基に開園までに、通路に面した樹木約200種に〔名称、科、属、葉、高低、花期、特記〕の樹名板をつくり、取り付けました。この樹名板の内容は、埼玉県花と緑の振興センター指導員と相談して中学、高校生を対象としました。

樹名板製作並びに庭園樹木に関し、開拓ボランティアの会員でこの植物試験場造成にかかわった1級造園技能士故武政一雄様、またホテル観賞会のホテル飼育において、昼夜を問わずご指導して頂いた榎新井緑地建設社長故新井佐五郎様のお二方には大変お世話になりました。合掌

埼玉県花と緑の振興センターの諸先生方、埼玉県業務課の先生方、深谷市薬剤師会先生方、NPO 法人 地域環境緑創造交流協会様には種々ご指導いただき有難うございました。

また開拓において、緑の王国開拓ボランティアの皆様には朝から夕方まで大変な作業していただき有難うございました。ここに10周年を迎えることができました。心中より感謝御礼申し上げます。



王国十年にして・・・
村山 宏明

ふかや緑の王国十年、王国ボランティアも当初は開拓ボランティアと命名されましたが、それは、この櫛引の地が戦後間もなく始まった開拓に依り、農地となった所であることが基になっていたことでしょう。埼玉県の農林試験場である花植木センターが閉じられ二年が過ぎ荒れ放題の状況は、みんなが心を合わせて活動するための最大の動機であったと思います。当時を思い返すと今は正に見違えるばかり、美しい花園が広がり草は短く刈り込まれ、随分野性味無くなってしまい、私は寂しい気がします。

此処に私はオーガニックガーデンの導入を提案したいと思います。これは要するに農薬（殺虫剤、除草剤等）及び化学肥料を使用しない管理を目指すということです。農薬は人体にも直接的に悪影響を及ぼすのは明白であり、みんなで真剣に取り組むのにふさわしい課題だと思いますが、いかがでしょうか。



なんじゃもんじゃの花
高橋 房子

今年初めて王国のなんじゃもんじゃの花を見ました。十年以上前に新宿御苑で満開のこの花を見た時、これは「なんじゃもんじゃ」と思いました。緑の王国にあるのは二、三年前に知りました。名札は立っていても一度も花の咲いたのを見た事はなかったです。

私は、ボランティアの募集が初めてであった時、うれしくて飛んで行きました。しかし花卉栽培の農家なので何とも忙しく続ける事が出来ませんでした。今年やっとその仕事を終える事が出来たので再チャレンジです。後期高齢者ですが、長年の仕事で身についた特技は草むしりです。何とかまだ役に立つと思います。あの「なんじゃもんじゃ」の木が真白に沢山花をつける迄ボランティアを続けたいと思っています。



王国料理班からのひとこと

王国料理班 代表 加藤 一美

- ・同じ目的を持った料理班の人達に出会えた事は本当に良かった！ただ10年経った今、体力に自信がなくなるように協力できないのが残念です。
 - ・みどりの王国10周年おめでとうございます。沢山の花や樹木に囲まれて鳥やちょうや虫達そして、私達のいこいの場となっている王国がいつまでも続く事を願っています。
 - ・あつと言う間の10年でした。王国で沢山の事を勉強して、沢山の友だちができて、大変な事もありましたが、全て私の人生にとってプラスになりました。
 - ・10周年おめでとう。メンバー増やしてほしいです。これからも楽しくボランティアして行きたいと思っています。
 - ・年齢関係なく、色々な人達と同じ目標に向かってボランティアをこなすって、素晴らしいことだと思います。これからも頑張ります。
 - ・王国ボランティア料理班が活動を始めて十年になります。楽しい活動の終わった後で、皆でおしゃべりが出来て自然に足が向いて来ました。もう少し仲間の人達が出来て(集まって)増々料理班が楽しく活動出来たらいいですね。
 - ・王国ボランティアに誘われて6年が過ぎようとしています。料理班と言う言葉にひかれて！お陰様で楽しいボランティアライフを楽しんでいます。ただ最近、人手不足感があり、帰るとグッタリと言う事も多々、とっても楽しい料理班なので、多くの人に知ってもらい参加してもらえると良いと思います。
 - ・退職してすぐにボランティアとして参加して早十年たちました。たくさんの仲間ができて、今では生きがいになっています。
 - ・ボランティア活動を始めて10年、大変楽しかったです。ピザ焼きは、はじめは大変気を使いましたが今はベテランになり、じょうずになりまして良かったです。これからも元気に活動したいと思います。よろしく願いいたします。
 - ・料理が出来、10年、ピザも浸透して参り、続けていくには新しい人が入ってもらい続けてもらいたいです。来年、皆健康で頑張っていけたらと思います。
 - ・「ピザ作り楽しかったよ」「芋汁おいしかったよ ごちそうさま」そんなお客様のうれしい一言に励まされ、早いもので十年目を迎えようとしています。「王国ボランティア料理班」として地味な活動ではありますが、お客様の笑顔と仲間の笑顔がなによりの原動力、これからも「おいしい王国メニュー」を提供させていただきたいと思っています。
- 追伸 イベント中の手が足りません。手伝っていただける方随時募集中！



サステナブル・ガーデン・ボランティア 柳 清子

「FOREST FARM 矢野 TEA」のガーデンデザイナー 矢野 TEA 氏のデザインによるふかや緑の王国「サステナブル・ガーデン」誕生から早や十年を迎えようとしています。

「サステナブル」とは（環境に多大な負荷を与えず持続可能な状態であるさま）

緑の王国サステナブル・ガーデン・ボランティアは、その理念に基づき元の植栽を崩すことなく、春・夏・秋・冬どんな季節でも景観にとけ込んだガーデンを目指しています。

また、環境問題にも重点を置き、集めた草・落葉は米ぬかを入れ微生物の力を借り有機肥料にして草花や野菜（ピザの材料）に与えています。

そして、未来にはばたく子供達に「植物を育てることでやさしい心も育てほしい」という思いを込め、リサイクルのペットボトルを使った「多肉植物の寄せ植え」教室を開いています。子供達にはたくさんの笑顔と力をもらい、なによりの宝です。

イベント・教室の収益は、各イベントの景品とさせていただきます。これからも「サステナブル・ガーデン・ボランティア」は、自ら進んで日々様々な王国支援に取り組む所存でございます。



子供達と共に

土田 徳之輔

季節は自然と共に移り変わりして行きます。自然クラブの子供たちの活動の一コマを、まずその日の出来事を紐解く事にしましょう。

子供らが幾つかのグループに別れて、あかり展に使用する灯籠に張る絵を描くことになり、五人位で一組となる。その制作に取り掛かる。先ず私とその班のサポートをする事になり、グループで話し合い、どういう物の絵を描けば良いか見当をさせるが、右往左往してなかなか決まらない。そんな中、気の早い子が大洋紙の隅に何か書き始める。私は暫く黙って見ている。すると、他の子が何を思ったのか、絵筆にたつぷりと絵具を付けて紙の真中辺に大きなコスモスの絵を綺麗に描く。そしてその子が一番に描いたのだから、次は皆で早く描こうよと説得する。私はその時、その子を誉めてやる。その子供曰く、何かを勝ち取ったかの様に薄笑いして僕の顔を覗く。私は、貴方は学校でも大人気でしょうと言うと、その子供曰く、自分はこの様な事が好きだからと語ってくれた。子供達には小さい事でも誉めてやることを勿論忘れない様にと心したのです。

始めは何を描いたら良いのかと迷っていた子もここに来て大洋紙に満遍なく描いた事で灯籠の形が仕上がり、今度のあかり展に役立つことを喜びとして自然クラブの子供等がやってやろうという子が、多く育つ事で緑の王国の大きい収穫となる事を自分は望みます。皆様方も今後時を見て、王国のあかり展に足を運んでみてくだされば幸いです。



ボランティアを楽しんでまーす

後藤 和之

祝建国十周年。私はボランティア会員になり、様々な事を教えて頂いた。サラリーマン時代の異業種交流会でも、決して得られなかった新鮮な驚きと喜びを、活動を通じかみしめている。实例を挙げてみよう。「おーい、ネコ持って来いよ！」「ネコって何んですか？」「ネコも知らないのかよ！ネコとは一輪車の底の深いヤツだよ！」という、専門用語の面白さと難しさを知った。又、四ツ目垣の造り方で「男結び」という特殊技も覚えた。薩摩芋の蔓返しという応用動作の必要性も知った。トウモロコシや大根の種蒔き用の畝の切り方や、じゃが芋の定植には灰が大切な事も学んだ。まだあるよ、ワラボッチの編み方、各種果樹の剪定や袋掛の方法。陶芸の「土べ」という凄腕には唸り声を上げた。

伝統を正しく継続する大切さを教えてくれるのが、「緑の王国」とボランティアなり。



10年を振り返って

福島 和雄

ふかや緑の王国建国から10年経つ。建国前の約8ヶ月は開拓ボランティアとして活動した。一口に10年と言うけれど、10年もの間ボランティア活動をしてきたことに対して、自分でも尊いことだなと思うし、それなりの評価に値すると思う。もちろん、妻や仲間に感謝している。

ボランティア活動では色々な体験をしてきた。草取・草刈はもちろん、野菜・果物、オブジェ、竹垣づくりや梅の木の剪定もしたりして、庭の手入れの勉強にもなっている。バードハウスコンテストでは何回か受賞して、バードハウスコンテスト2012「鳥の審査の部」で最優秀賞をもらった。その他蕎麦打ち、陶芸、竹細工、視察研修等楽しみがあり、仲間もたくさんできた。王国の各イベントはとてもやりがいがあり、皆さんに喜んでいただくと励みにもなる。

ボランティアの皆が生き生きと活動していて、私にとってもボランティア活動は生きがいになっている。これからもまだまだ、王国に来ると元気をもらえるので頑張りたいと思う。ぜひ皆さんも仲間になって生きがいを見つけてみてはいかがでしょうか。



万華鏡について

加藤 泰正

開国祭の日に、ボランティア登録をして参加しました。矢野先生から、サステナブルガーデンの造成や万華鏡の作り方指導がありました。そして、第一回梅まつりでは、万華鏡コーナーを担当しました。そしたらびっくり、大盛況です。サステナブルガーデンの入口に行列ができて、三十～四十分待ちの状況となって天手古舞でした。二日間で二百個位作りました。

その後、梅まつり、春まつり（今は花フェスタに合流）、秋まつりと万華鏡コーナーを担当しています。子供達が万華鏡を完成させて、「わー、きれい」という声と笑顔が忘れられなくてやっています。最近は、祭りの時でも作る人が少なくなり淋しいです。五百円が高いという親もいます。子供達が物を作り、完成させる喜びは、教えてあげる必要があると思います。これからも、喜びの声がいっぱい聞ける様に、頑張ります。



「鳥飛毛落」

後藤 伊久子

緑の王国梅まつりにおじゃまして、八重咲、一重、枝垂れ、濃淡、紅白の花、こんもりと咲く梅の姿に魅了され、ボランティアの仲間入りさせていただき、早十年。

「緑の配達人」の班活動で、かわいい実生苗の世話、陶芸班は茶碗、土鈴、あかり展用に苦心惨憺粘土とにらめっこ、深谷村で小川作りの小石運び、水車小屋用杉皮取りに山の中へ、めったに体験できる事ではありません。

最近作の王国広場、芝生の緑が見事です。以前、本館があったのも思い出となりました。

春夏秋冬それぞれに楽しめる所、これは何の花？花の木？と知力・体力の衰えを補いつつ、いい汗をかき、良き交流の場として活動日を楽しみにしています。建国十周年、常に進化を続ける緑の王国、もっともっと羽ばたいて未来へ。❖これまでのすべての出会いに感謝❖



NPO 法人 地域環境緑創造交流協会 理事長 外園 つよし

静寂のなかにみどりがきらめく自然豊かな「緑の王国」で、ほのかな春には草花たちに微笑みかけ、灼熱の夏は汗にまみれて雑草たちとの戦いに挑み、秋は天高く澄んだ空気のさわやかななかに、舞い散る紅葉を背に収穫を喜び合い、冬は風や寒さにさらされながら、次なる春に思いをはせて、ボランティア活動にいそしんだ日々は、はや10度目の四季がめぐりこようとしています。

これまで、ボランティアに向かう皆様方は、誰もが気負うこともなくもくもくと活動に勤しまれ、すばらしい「緑の王国」を育む原動力となっておられることに深く敬意を表します。

春の梅祭りに始まる「緑の王国」の諸イベント等は、深谷市の文化の発信基地となり、訪れる人たちに喜びを与え、また自然環境を学ぶ生きた教育の場ともなっています。「緑の王国」は植物が主体となっていますが、その植物に関する学び方は、どちらかといえば難しい学名を並べ立てて学習することが多くありました。しかし、ボランティアのみなさんが植物を見る眼は、自分たちが培ってきた精神文化と抱き合わせて理解しようとする姿勢が伺われます。その一つに、本誌の題目である「ナンジャモンジャ」という木の呼称について紐解いてみると、千葉県神埼神社ではクスノキのことを言い、〇明治神宮外苑のヒトツバダコ〇伊豆三島のカツラ〇東松山市のイヌザクラ〇千葉県清澄山のバクチクノキ〇小石川植物園のマルバニッケイ〇筑波山のアブラチャン〇九州地方のヤブニッケイなどにその名が当てられています。神埼神社がある地域の人たちはこれをクスノキであるということを知り、この木を尊崇するあまり他の名称を付けられることを懸念して「ナンジャモンジャ」と称したという説があります。その他のところも同じようなことであったことでしょう。いずれにしても、「ナンジャモンジャ」という呼称については、純粋の樹木学的ものだけでは語れないものがあり、地域社会やそこに根ざす世俗的文化とが絡んでいることが見えます。皆さんもそれに似たような思いで植物に接しておられる雰囲気を感じます。そうした雰囲気の中で、ボランティア参加は、人との繋がりが生まれ、また、自分一人では為し得ない作業や催事等を支える実践から、新しい価値観の発見と、そこから物事に対する優しいまなざしを生むことが出来る自覚と、充実感を味あわれたことと存じます。

緑の王国は、深谷市の施策として行政と市民協働による管理で臨むスローガンの下にあります。そのなかで皆さんはボランティアが「ここにいる」ということを示しながら活動され、広く社会との繋がりも生まれたことに、一層の達成感を持たれたものと思います。

今、冬の盛りにありますが、「冬きたりなば春遠からじ」といわれています。

めぐりくる春に思いをはせ、「緑の王国」から皆様方のご労苦の結果の波紋が深谷市のさらなる発展に繋がることを願い、あわせて皆様方の益々のご健勝とお多幸を心よりご祈念申し上げます。以上

「ふかや緑の王国回顧録」

深谷市薬剤師会会長 大谷 和敏

さきたま古墳公園内に埼玉県保健医療部薬務課の管理する薬用植物園がある。これが、さきたま史跡の博物館に移管される事となり、いずれ植物園も発掘対象となり無くなる可能性も・・・。

ふかや緑の王国というのは、元埼玉県農林総合研究センター園芸研究所があったところで、県南にはアーリーナやら多額な予算を使う物が多く、ここ数年は誰も管理をしていなかった為、敷地内は荒れ放題。オニグモがあちこちに巣を張るジャングルのような所もあった。さきたま古墳薬用植物園の「まなびやボランティア」の一員に、かつて深谷商店街の仲間でお世話になったY氏が活躍しておられた。そこでY氏が建国準備中の緑の王国に、さきたま薬用植物園の植物をもらいたいと手を挙げた。まなびやボランティアの仲間から、本当に緑の王国なんて深谷につくるのか等疑われているので、その準備会に、薬剤師会会長に出席してほしいとの要請があり、元会長の田部井一郎氏と共に参加した。

小島進深谷市長は花の産地の特徴を活かし、花が持つ魅力を十分に活用し、市民と行政の協働により、「花と緑を活かした市民によるまちづくり」を目指している。建国当時は市長ではありませんでしたが、市長に就任してからは緑の王国開拓ボランティアの努力により、今では埼玉の新名所となった。

無償で頂いた薬用植物は、秩父ミュージアムパークより水生植物。さきたま薬用植物園からはたくさんの植物を。県薬務課の西川様からはご自宅で栽培されている薬用植物をいただいた。西川様はその後県の薬務課長。定年後は日本薬科大学の薬学部教授をされ後進の教育に尽力されている。

緑の王国はY氏が筆頭にたくさんの開拓ボランティアの結晶だ。行政では吉田二郎さんと担当された職員全員が良い王国をつくらうと開拓ボランティアの皆さんと波長が合い見事な協働を実現した。

2025年は団塊の世代が、皆後期高齢者となる。高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、「地域包括ケアシステム」の充実が求められている。これは、将来の税収を考えると、市民やボランティア団体など多様な主体と行政が協働しながら地域全体を支え合う体制をつくっていかねば成り立たない。幸い深谷市は緑の王国開拓ボランティアで実証済みである事は心強い事だ。

結びに薬物乱用が社会問題になっている中、県内ではいまだに植えてはいけないケシの自生が後を絶たない。

深谷市並びに近隣市町村でも、植えてはいけないケシの自生並びに栽培事例が複数確認されている。

自生（自然繁殖）や栽培に関わらず、花がきれいなことから違法と知らずに自宅に持ち帰って育てていたケースもあったこと、植えても良いとされているケシの中にも時折、植えてはいけないケシの違法植物による触法行為や健康被害等を防ぐ目的で、今後緑の王国のイベントに深谷市薬剤師会が参加する時に啓蒙していきたい。

緑の王国が次の10年を目指し、更なる成長発展されます様祈念申し上げます。



ふかや緑の王国ボランティア歴代代表

柳瀬 崇 佐藤 武雄
藤本 厚二 富沢 隆史

ガーデンシティふかや推進室歴代室長

吉田 二郎 新井 昭夫
前野 武一 山口 斎

10th 緑の王国 10年の歩み

10th ANNIVERSARY
2008-2018



緑の王国「建国説明会」
八ヶ岳倶楽部視察研修
行田さきたま公園（葉草）
ふかや緑の王国建国祭（第1回梅まつり）
国営昭和記念公園・埼玉県花と緑の振興センター視察研修
第1回森の音楽祭
第1回秋まつり
ふかや村人打ち合わせ
ふかや村づくり計画&各班発表

2008 NHK大河ドラマ『篤姫』主演：宮崎あおい
06
07 グループ検討会、プラン発表会
09 梅の木選定講習会
09
12
2009 NHK大河ドラマ『天地人』主演：妻夫木聡
02 第1回春まつり
04 第1回ザリガニ釣り大会
09 青山国際村・まなびピア埼玉2009でPR活動
10 収穫体験
11 チェーンソー講習会
11 アリキタ植物園視察研修
12
12



ふかや村建設計画打ち合わせ・作業/ふかや村スタート
第2回梅まつり
鴻巣ポピー祭り協賛
収穫体験
第2回ザリガニ釣り大会
ふかや村小川づくり
秋の王国フェスタ（あかり展・ライトアップ・第2回秋まつり）

2010 NHK大河ドラマ『龍馬伝』主演：福山雅治
01 リースづくり
02 第2回春まつり
04 ホタル観賞会
05 ジャパンバードハウスコンテスト始まる
06 筑波実験植物園視察研修
07 第2回森の音楽祭（口笛奏者世界チャンピオン柴田昌子さん）
08 市長との対話集会
09
10
11
12



第3回梅まつり
ホタル観賞会
第3回ザリガニ釣り大会
深谷博覧会in青山
森林公園植物園飯塚園長講演会一里山についてー
いもいも収穫体験
門松づくり

2011 NHK大河ドラマ『江〜姫たちの戦国〜』主演：上野樹里
02 第3回春まつり
04 収穫体験
06 ふかや村橋完成
07 フルーツ公園視察研修
08 第3回森の音楽祭
09 秋の王国フェスタ（あかり展・ライトアップ・第3回秋まつり）
10
11
12



水車小屋上棟式
羽根木パーク視察研修
第1回王国自然クラブ入会式
第4回春まつり
収穫体験
尾瀬研修旅行（東電小屋）
第4回森の音楽祭
農林公園「ドリームフェスタ」参加（深谷博覧会）
門松づくり

2012 NHK大河ドラマ『平清盛』主演：松山ケンイチ
01 杉皮を小川町の山へ取りに行く
02 第4回梅まつり
02 田野畑村へ
03 ホタル観賞会/田植え体験
03 魚のつかみどり体験
04 柵池公園視察研修
06 いもいも収穫体験/稲刈り体験
07 秋の王国フェスタ（あかり展・ライトアップ・第4回秋まつり）柴田昌子さん
08
09
10
11
12



第5回梅まつり
ひるまえほっとNHK
ホタル観賞会
西新井・流山出張イベント
第5回森の音楽祭
秋の王国フェスタ（あかり展・ライトアップ・第5回秋まつり）
昭和記念公園視察研修
第6回梅まつり
鴻巣花まつり参加
軽井沢レイクタウンガーデン・軽井沢町立植物園視察研修
収穫体験
秋の王国フェスタ（あかり展・ライトアップ・第6回秋まつり）



もちつき
赤城自然園視察研修
収穫体験
どじょうのつかみどり体験
深谷市産業祭参加
第8回梅まつり
王国ひろば整備スタート（芝張り）
ふかや花フェスタ参加
田植え
記念植樹
どじょうのつかみどり体験
第8回音楽祭
長岡市雪国植物園視察研修
深谷市産業祭参加
門松づくり

第9回梅まつり
川崎市「生田緑地」「バラ苑」視察研修
収穫体験
えん旅「陶器のオブジェづくりと王国窯焼きピザ」
上柴小学校環境学習
深谷市産業祭参加
秋の王国フェスタ（あかり展・ライトアップ・第9回秋まつり）
生物多様性アクション賞
落葉銀行腐葉土払い戻し
ふかや緑の王国建国10周年記念ガーデンパーティー

第10回梅まつり
10
11
12
2018 NHK大河ドラマ『西郷どん』主演：鈴木亮平
01 第10回梅まつり・10周年記念植樹式
03
03

2013 NHK大河ドラマ『八重の桜』主演：綾瀬はるか
03 第5回春まつり
04 神代植物園視察研修
04 収穫体験/どじょうのつかみどり体験
05 栃木県那須町視察研修
06 稲刈り
07 門松づくり
08
09
10
11
12

2014 NHK大河ドラマ『軍師官兵衛』主演：岡田准一
02 02 02 04 05 06 07 08 08 08 11
昭和記念公園視察研修
ふかや村池づくりスタート
第6回春まつり
ホタル観賞会
どじょうのつかみどり体験
須坂・小布施視察研修



2015 NHK大河ドラマ『花燃ゆ』主演：井上真央
01 第7回梅まつり
02 05 06 07 08 08 09 10 11
赤城自然園視察研修
ホタル観賞会/田植え
緑の王国本館解体
鎌倉「高德院」・横浜「三溪園」視察研修
秋の王国フェスタ（あかり展・ライトアップ・第7回秋まつり）

2016 NHK大河ドラマ『真田丸』主演：堺雅人
02 02 03 03 04 05 06 06 07 08 10 10 11 11 12 12
第8回梅まつり
「ヒーリングガーデン」環境大臣賞受賞
市長表敬訪問
日光植物園視察研修
映画『花の兄』撮影
収穫体験
えん旅「やきものづくり体験（ピザ付き）」
稲刈り・脱穀/懇親会
秋の王国フェスタ（あかり展・ライトアップ・第8回秋まつり）
いもいも収穫体験
「山野草ガーデン」の創設

2017 NHK大河ドラマ『おんな城主直虎』主演：柴咲コウ
03 04 05 06 07 08 09 10 10 11 11 12 12
第9回梅まつり
ふかや花フェスタ参加/芝張り
米づくり体験（田植え）/ホタル観賞会
どじょうのつかみどり体験
ひたち海浜公園視察研修
第9回森の音楽祭
いもいも収穫体験
門松づくり



2018 NHK大河ドラマ『西郷どん』主演：鈴木亮平
01 03 03
第10回梅まつり・10周年記念植樹式



王国の歴史が始まる

建国説明会

2008.6.21.22



建国説明会には、2日間で72人が参加、趣旨説明を受けた後、現地見学が行われた。



6月に建国説明会が開催され、この日から王国の歴史が始まった。しかしこの時点では、この地がどんなふうに変っていくのか想像もできなかった。開拓ボランティアは、夏の日差しの中、背丈ほど伸びた草と格闘しながらひたすら前に進んだ。皆で一緒に多くの汗を流す中で、ボランティアの心は一つになり、緑の王国2009年2月建国に向け、さまざまなアイデアが出され、活動が始まった。



緑の王国のコンセプトは、市民が作り、市民が守り育てる森。どんな王国を建設するか、皆で知恵を出し合いながら計画作りが始まった。



グループごとに王国の整備計画を話し合い、さまざまなアイデアが発表され、王国の未来が見えてきた。



計画作りと並行して王国内整備にも着手。背丈ほど伸びた草や伸びきった枝、炎天下の中、開拓ボランティアは精力的に活動した。大変な作業であったが、笑顔と笑いが絶えない作業であった。



先の見えない作業であったが、建国に向け開拓ボランティアの作業は続いた。そんな中、ほっと一息する休憩時間は皆のコミュニケーションタイム、今後の王国をどうするか話がはずんだ。



2009. 2. 21

ふかや
緑の王国 建国



建国説明から半年、開拓ボランティアの懸命な作業により、梅の開花時期に併せ『緑の王国建国祭』が知事や市長にご臨席いただき盛大に開催された。

当日は、王国の魅力伝えるため、ボランティアがさまざまなイベントを開催、メカタ de どんぐりや落ち葉のプールは子供に大人気、手作りの窯で焼く王国ピザも大行列ができるほどの盛況でした。



オリジナルゲームや体験コーナーで子供たちの笑顔が花咲いてました。



ボランティアも子供も真剣で楽しそうです！



王国オリジナル本格ピザ窯で料理人特性のオリジナル『窯焼きピザ』を来場者へ販売しました。これ以降、王国イベントには欠かせません。



ふかや村 建設開始!



穴掘り、石積み、デスクワーク! 昭和30年代の日本の農村を目指せ!



自然と人と鳥の共存、バードハウスコンテスト



サステナブル ガーデン完成!

ゴミを出さない循環型の『庭』を目指す。



トラクター登場!



一番大きいザリガニは誰の手に!



ふかや村水車建設



東日本大震災発生



第3回森の音楽祭





**水車小屋の上棟
そして完成！**

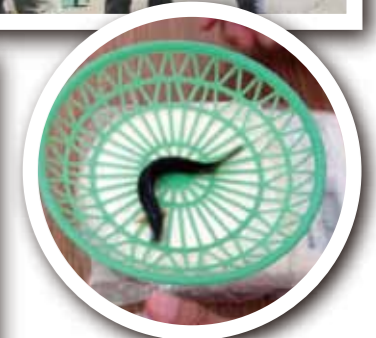
田野畑村へ激励に！



あかり展

西洋の街並み、あかり展の歴史が刻まれる……。

NHKひるまえほっと、みんなで出演！

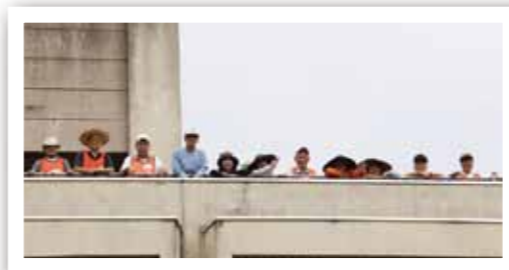


どじょう、つかめたかな？



ホタルの生態とボランティアの飼育。しっかり聞いていざホタル観賞へ！





解体

思い出の本館管理棟
とも最後のお別れ

大雪

ボランティアみんなで雪かき。梅まつりに間に合うか!?



さびしいな!



雨の中でも楽しく収穫



試食も美味しかった!



ふかや花フェスタでPR!



深谷市産業祭でもPR?





みどり香るまちづくりコンテスト
環境大臣賞受賞
『ヒーリング・フィーリングガーデン』



芝張り…草むしり。
映画『花の兄』に
出演決定！



記念樹はジョウニオイ（桜）

落葉銀行



テレビ、ラジオ、新聞と取材を受けました。
ボランティア大忙し！



建国10周年！

記念樹として桜の
木を植樹しました。



市民がつくり市民が守り育てる市民の森はこれからは本番！



ふかや緑の王国ガーデン紹介

ふかや緑の王国内には、様々なコンセプトに基づいた多種多様なガーデンがあります。花好きのボランティアが心を込めてデザインし、植え込みや管理をしています。

※写真掲載の他に、梅園、椿園、あじさい園などがあります。

■ ウェルカムガーデン Welcom Garden



『緑の王国』の正門を入ると右側に美しいボーダーガーデンがあり、皆様を歓迎（ウェルカム）しています。

■ クレマチスガーデン Clematis Garden



テッセンと総称され親しまれるクレマチス類が多品種植えられています。

■ さくら草ガーデン Sakurasou Garden



日本桜草の園芸種が樹林下に可憐に咲いています。

■ サステナブルガーデン Sustainable Garden



持続可能（サステナブル）な庭として環境に配慮した立場で作庭されています。サステナブル班が大切に育てています。

■ サンクンガーデン Sunken Garden



地面のレベルより低く掘り込み、いわば沈んだ（サンクン）庭として独自の落ち着いた雰囲気があります。

■ 山野草ガーデン Sanyasou Garden



日本の野山に生えている野生種を基本に植えています。野山を散策する気分が味わえます。

■ スモークツリーガーデン Smoketree Garden



スモークツリー（けむりの木）が多数植えられ、その間の花野を散歩するような感覚の庭です。

■ ヒーリングガーデン Healing Garden



香りと薬効のある植物を集め、心も身体も癒す（ヒーリング）庭として環境大臣賞を受賞しました。

■ まきばガーデン Makiba Garden



花の牧場には、木や枝で作られた動物達がのんびり草をはんでいます。

■ ローズガーデン Rose Garden



74種のバラが植えられ、シーズンには香しく華やかに咲き誇ります。

■ 花仲間ガーデン Hananakama Garden



『深谷オープンガーデン花仲間』が作庭した自然風な庭です。英国の有名なガーデナー“バスチャーター”の庭に倣いました。

■ フローラガーデン Flora Garden



花の女神（フローラ）と名付けられた庭は、華やかさを演出しています。

■ メディカルガーデン Medical Garden



和漢の薬草、薬木を植えた見本園です。約120種が見られます。

■ ロックガーデン Rock Garden



岩石（ロック）を配した庭には、乾きに強い植物が植えられています。

ふかや村



昭和30年代の農村を目指して整備してきたふかや村。四季折々の魅力的な姿を見せてくれます。



王国ピザ窯 歴代のピザ窯はこんな感じで造られた！



ピザ窯1・2・3号機

王国の設備紹介

炭焼き窯 王国イベントで炭焼き体験実施中です。



ふかや緑の王国 王国自然クラブ

市内の小学生たちが、月一回王国で活動！
みんな自然の中で元気に遊んでいます。



環境学習 キッズプログラム

子どもたちの五感を刺激しながら、創造力や感性を高める活動を王国ボランティアが行っています。



中学生社会体験チャレンジ



王国ボランティアと協力し、造園講座受講生・市内教職員・市内中学生にも研修の場として王国の整備を担ってもらっています。

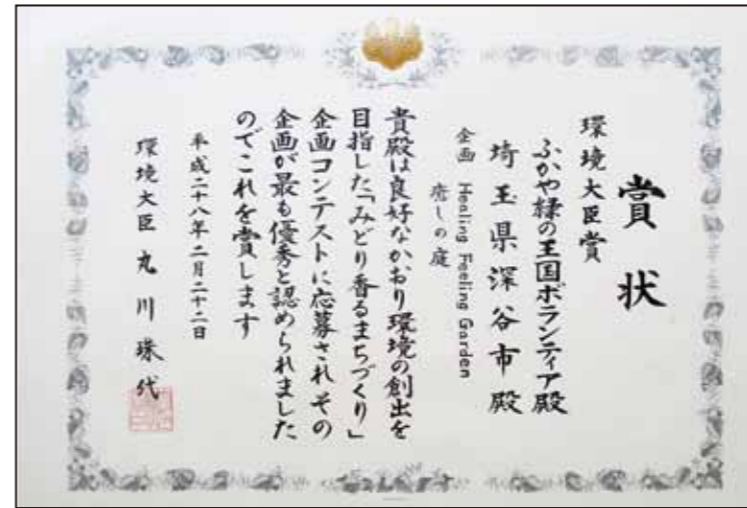
教職員社会奉仕活動



熊谷高等技術専門校・NPO法人うるおいのまち「造園講座」



ふかや緑の王国ボランティア受賞一覧



平成27年度 第10回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト
環境大臣賞 受賞



生物多様性アクション大賞2017
入賞

私たちと一緒にボランティア活動を楽しみましょう！

毎週楽しく施設内の整備をし、イベントの準備、運営も行っています。
参加は都合のつく日だけでOKです！



主なイベント

- 3月梅まつり
- 6月ホテル観賞会
- 10月森の音楽祭
- 11月秋まつり

年2回、視察研修にも
出かけています。

【問い合わせ・申し込み】

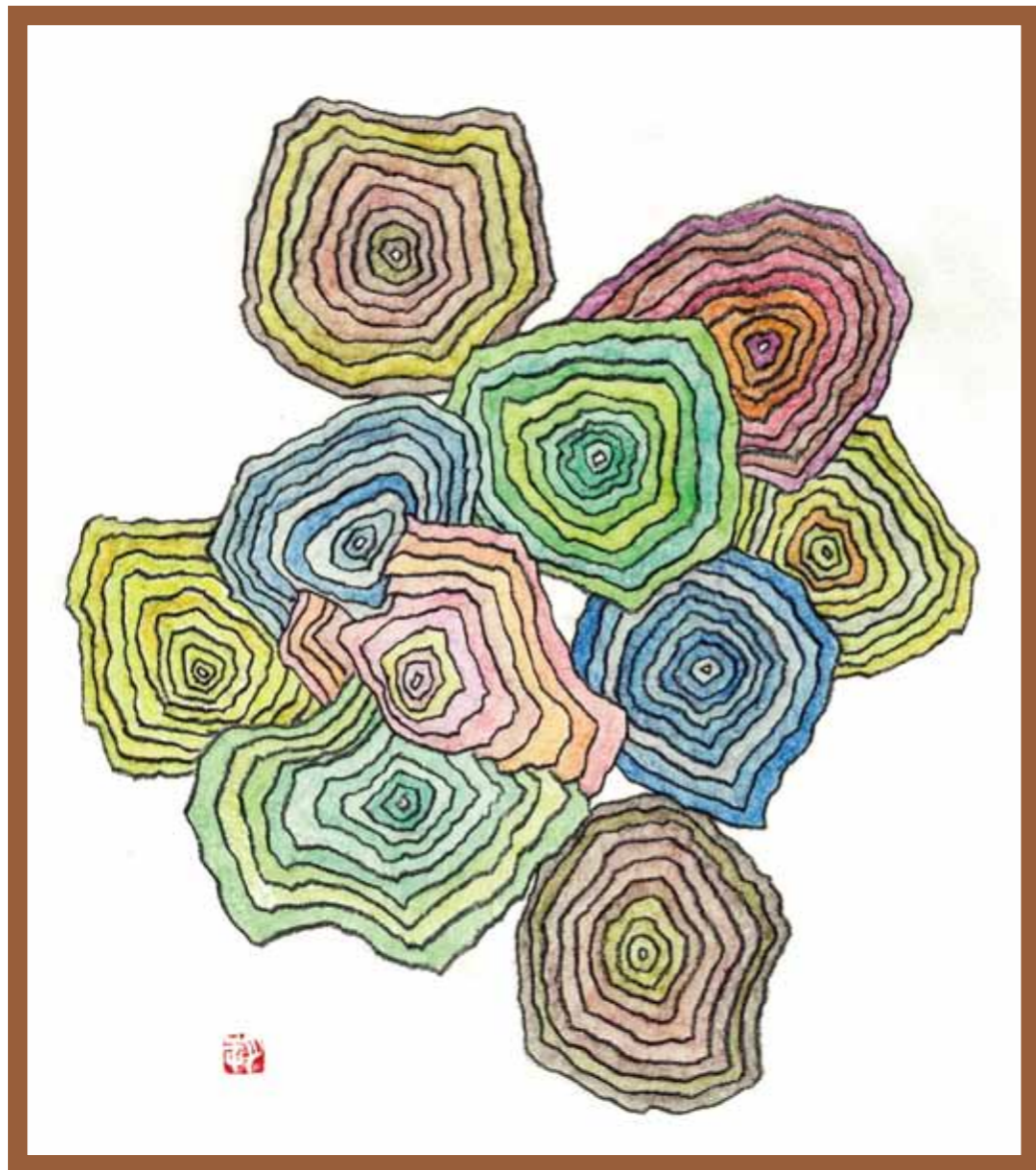
☎048-551-5551

✿編集後記✿

「ふかや緑の王国」建国10周年おめでとうございます！！園内では、ウメ、サクラに続きハナミズキ、ツツジが鮮やかに咲き、サステナブルガーデン、フローラガーデン、ヒーリングガーデン等では花々が咲き誇り、野草園では珍しい植物が見られます。この節目にふかや緑の王国かわら版「なんじゃもんじゃ」10周年記念号を発行することができましたこと、寄稿してくださった王国ボランティアの皆様、深谷市長様をはじめ全ての関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。作成にあたりまして、深谷市協働推進部ガーデンシティふかや推進室の職員の皆様にはご多忙中にもかかわらず、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。この「なんじゃもんじゃ」も、建国から休みやすみではありましたが、多くの皆様に支えられて続けていくことができました。

今回は10周年記念ということで、今までの活動について、これからの王国のこと、10周年のお祝いの言葉が寄せられ、楽しんでボランティア活動をしているそれぞれの思いが伝わってきます。暑い夏の日も寒い冬の日も日々の努力により整備され、様々なガーデンができています。笑顔いっぱい花いっぱいの「ふかや緑の王国」に是非、沢山の方々に足を運んでいただきたいと願っています。

ふかや緑の王国建国十周年記念作品『なんじゃもんじゃ』



ふかや緑の王国俳句吟行会 特選作品

第六回 ふかや緑の王国 梅まつり

お点前の真赤な袂紗梅白し

田代 泰子

第七回 ふかや緑の王国 梅まつり

梅まつり祖母の手を引き一周す

八ツ田 若雄

第八回 ふかや緑の王国 梅まつり

探梅や空の広さに歩を伸ばす

武井 猛

第九回 ふかや緑の王国 梅まつり

紅梅や母より老いて母恋し

国松 恵子

第九回 ふかや緑の王国 秋まつり

鳥の声風の声聞く園小春

田代 俊子